

募集要項記載事項の変更点

内容	変更前	変更後
入試の実施方法	本研究科で対面での実施。	受験者の自宅又はその使用できる施設等でインターネット環境が良好な場所からオンラインで実施。Zoom Cloud Meetings(以下「Zoom」という。)を使用。接続テストで接続不良と判定された日本国内の受験者で、本研究科に来校が可能な場合は、本研究科の教室でオンラインでの受験が可能。ただし、新型コロナウイルス禍による非常事態宣言等で行動が制限されるときは、来校を禁止することがある。海外在住の受験者は原則としてその所在地でオンライン受験すること。詳細は後日受験票発送時に、受験者に直接通知する。(ただし、海外在住の受験者にはメールで通知する。)
入試の実施時間帯	口述試験: 13:00～17:30(予定) 英語能力審査(外部英語試験が新型コロナウイルスのため中止され受験が出来なかった受験者のみ実施): 10:00-11:40(予定)	口述試験: 10:40～17:30(予定) 英語能力審査(外部英語試験が新型コロナウイルスのため中止され受験が出来なかった受験者のみ実施): 口述試験の一部として口述形式で実施する。 なお、各受験者の時間については、後日受験票発送時に、受験者に直接通知する。(ただし、海外在住の受験者にはメールで通知する。)
入試当日以外に空けておくべき日程		受験者は入試日である8月30日(日)以外に、接続テストを実施する8月26日(水)、追試日である8月31日(月)、追試予備日である9月1日(火)及び9月2日(水)は終日空けておくこと。各受験者の接続する時間は後日受験票発送時に、受験者に直接通知する。(ただし、海外在住の受験者にはメールで通知する。) 入試に関する日程 8月26日(水) 接続テスト: 10:00時～ 8月30日(日) 入試 10:40～ 8月31日(月) 追試 10:00～ (入試日において対象者となった受験者) 9月1日(火) 追試予備日 10:00～ (追試日において対象者となった受験者) 9月2日(水) 追試予備日 10:00～ (9月1日の追試予備日において対象者となった受験者)
接続テスト		8月26日(水)に接続テストを実施する。受験者全員が接続テストを受けること。受験者が入試当日に使用する予定の場所からZoomに接続し実施。時間と接続方法は後日受験票発送時に、受験者に直接通知する。(ただし、海外在住の受験者にはメールで通知する。)
オンライン受験に必要な準備		オンライン受験には、映像と音声を通じて面接担当者と問題なく会話ができることが必要である。具体的には受験者と面接担当者の双方において映像と音声は明確に認識でき、途切れがほとんどないことが必要である。接続テストの前に使用するパソコン等機器にZoomをインストールすること。また、インターネット接続と必要な機器については Zoomのシステム要件 を参照し事前に準備しておくこと。ただし、できる限りインターネット接続は3Gを避け4G/LTEを使用

		すること。また、「プロセッサとRAMの要件」において「推奨」の基準を満たすこと。
英語能力審査	英語能力審査(外部英語試験が新型コロナウイルスのため中止され受験が出来なかった受験者のみ実施いたします。)試験時間は10:00-11:40(予定)。	英語能力審査(外部英語試験が新型コロナウイルスのため中止され受験が出来なかった受験者のみ実施する。)は、面接(口述試験)の一部として口述形式で実施する。英語能力審査の内容についての質問は受け付けない。
入試当日に接続トラブルにより面接が実施できなかった受験者への対応		入試当日に接続トラブルにより面接が実施できなかった受験者は、追試験を受けることができる。ただし、募集要項に記載されている追試験の受験対象者の扱いとは異なり、入試日の翌日に実施する。したがって、受験者は入試日8月30日(日)だけでなく、翌日8月31日(月)も終日空けておくこと。また、追試予備日を9月1日(火)、9月2日(水)とする。詳細については後日受験票発送時に受験者に直接通知する。(ただし、海外在住の受験者にはメールで通知する。)
願書での連絡先		オンライン受験においては、接続トラブル等で電話やE-mailでの連絡が必要となることもあるので、願書には受験者が常時受信できる携帯電話等の番号を記載すること。
英語試験のスコア	原本は出願手続き終了後、試験当日までに返却します。	日本国内在住の受験者に対しては、原本は出願手続き終了後、試験当日までに返却します。海外在住の受験者に対しては、合格者発表時に、合否結果通知に同封して返却します。
入試における不正		面接の最初に本人確認を行う。面接の内容は本研究科によって録画し、後に不正が発覚すれば、合格を取り消し、入学後においても入学を取り消す等の厳格な処分を行うので不正は決して行わないこと。受験者又はその指示を受けた者が面接の内容を録画若しくは録音するか、又は追試日及び追試予備日を含む入試期間中に他言により漏洩した場合には、合格を取り消し、入学後においても入学を取り消す等の厳格な処分を行うのでこうした行為を決して行わないこと。